

SD

プログラム番号 2802D

部下・若手職員の育成 一自ら学び成長する一

■講師



米澤 慎二

(追手門学院大学教務部事務部長 兼 国際交流教育センター事務部長)

高等学校卒業後、香川医科大学、東京医科歯科大学、愛媛大学等で勤務し、主に人事系を中心に業務を行ってきた。2014年4月から追手門学院大学で勤務しているが、愛媛大学教職員能力開発拠点SDC／SPOD-SDCとしても活動している。

■プログラム概要

SPOD では SD の講師養成プログラムや SDC 養成講座を実施している。これは、職員自らが「学び、実践し、教える」といった段階的な成長が可能となる SD プログラムである。

一般的にSDにとって最も大切だと言われているのは自己啓発である。本プログラムでは、自己啓発を促す、実践力を重視した SD 講師養成手法を学び、それを若手職員の育成に活かす手法を学ぶ。

■主な受講対象

係長以上の職員で若手職員を育てようと考えている方

■本プログラムの到達目標

1. 人材育成の3原則を説明することができる
2. SD 講師養成プログラムの内容を説明することができる
3. SDC 養成講座の内容を説明することができる
4. 教えることが自己の成長につながることを説明することができる

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成26年8月28日(木)13:00~15:00

会 場 : 高知大学 朝倉キャンパス 共通教育3号館 310番教室

定 員 : 32名